

膵がん教室ニュース

第1号 2021年8月



膵がん教室とは・・・

“膵がん教室”とは、患者さんやご家族の方に、膵がんのことをよく知っていただくことを目的として行っている教室です。2018年から開催していましたが、新型コロナウイルスのため2020年からは開催を休んでいます。今回、膵がん教室についての内容の一部をニュースとしてまとめました。

がんと診断されると不安だらけ

ある患者さんは、がんと告知された時期のことを、「知らない国いきなり放り込まれて、ガイドブックもなく生活する感じだった」と振り返っていました。病気のこと、生活のこと、これからのこと、色々知りたいけれど何をどう調べたらよいのか分からない方は多いと思います。

膵がん教室の目的とは・・・

この膵がん教室では、

- ・がんについての知識を得る方法
- ・膵がんについて
- ・痛み止めの使い方
- ・お食事について
- ・病気との向き合い方
- ・その他日常生活について

などについてお示ししていきます。理解を深めることによって、より安心して生活をし、治療が受けられるようになることを目指しています。

正しい情報を得るには・・・

いろいろな情報が世の中にあふれています。一方でどれが正しくて、また、どれを読んだら良いのか選ぶのも難しいです。正しい情報を得る方法として例えばこのような本もあります。



国立がん研究センターがん対策情報センターのホームページ



がんになったら手にとるガイド 普及新版
編著：国立がん研究センターがん対策情報センター

この本には、“がん”と診断されて間もない患者さんの想いに寄り添い、支えることの助けとなることを目指して、

- ・がんと向き合い方
- ・お金に関すること
- ・がんの知識

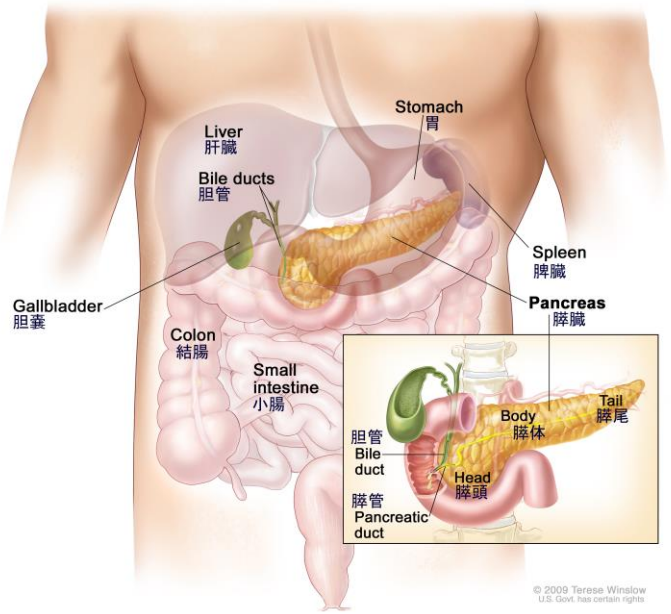
など幅広い情報がまとめられています。

書籍として購入することもできますし、インターネットで無料でダウンロードすることもできます。国立がん研究センターがん対策情報センター内のホームページで詳しく見ることができます。

https://ganjoho.jp/public/qa_links/book/public/hikkei02.html

膵臓の場所と働きとは・・・

膵臓は胃の後ろに横長な臓器として位置しています。傍には十二指腸、胆管、血管、神経などがあります。膵臓は膵液を分泌して食物の消化吸收を促進したりインスリンを分泌して血糖を低下させる働きをしています。



膵がんとは・・・

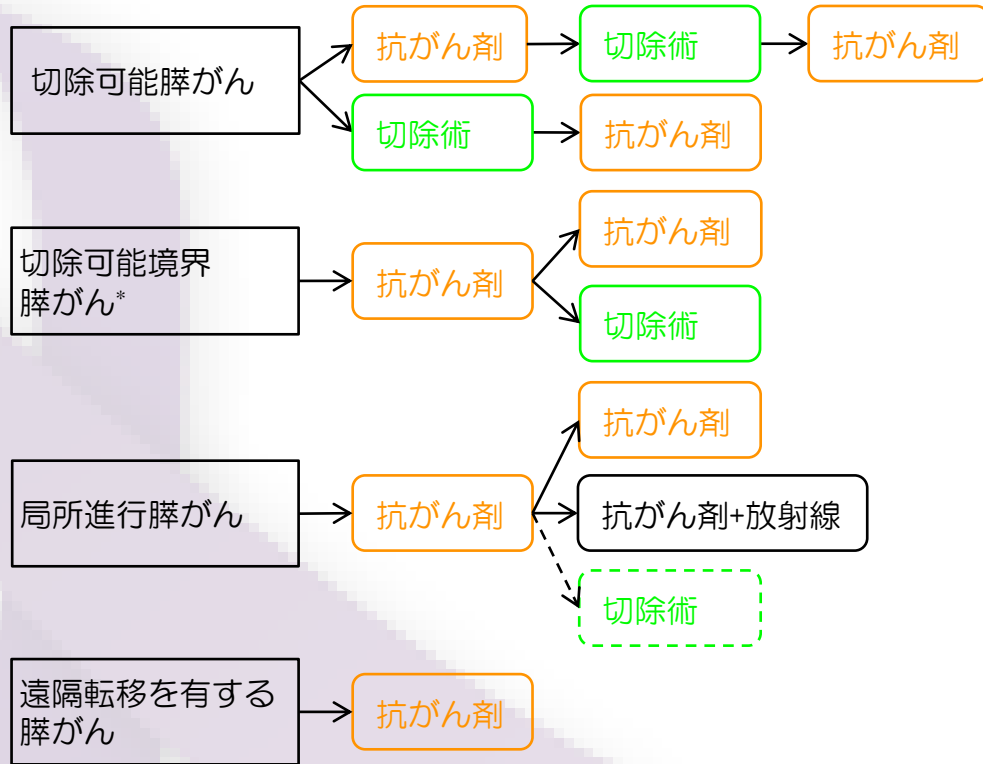
がんは異常な細胞が、大きくなって塊を作ったり、他の中の他の場所でも増殖して塊を作ったり（転移といいます）する性質を持っています。このようにがんと呼ばれる異常な細胞が膵臓にできることを膵がんといいます。

膵がんの治療法とは・・・

がんが分かった場合、治療の前に検査を行います。採血、超音波、造影CT、造影MRI、超音波内視鏡

(EUS) といった検査が必要に応じて行われます。また、病理検査といって、細胞を顕微鏡で見て診断するために、病変の一部を採取する検査を行うこともあります。

これらの検査によって、病状を診断します。膵がんは右の図のように4つの病期にわけて、治療方針を決めていきます。



* 切除可能境界膵がんは、治療方針がいろいろと取りうるものであり、病院により方針がことなることがあります。